

＜日商簿記2級工業簿記ミニテスト7＞個別原価計算

＜問題＞

当工場では個別原価計算を採用している。次の資料にもとづいて、解答用紙の2月の仕掛品勘定と製品勘定を完成させなさい。

〔資料〕

製造指図書		直接材料	直接労務費	直接作業時間	備考
#101		210,000 円	130,000 円	200 時間	1/18 製造着手 1/30 完成 2/3 販売
#102	1 月	330,000 円	250,000 円	150 時間	1/23 製造着手 2/15 完成 2/20 販売
	2 月	-	470,000 円	280 時間	
#103		640,000 円	780,000 円	700 時間	2/2 製造着手 2/28 完成 3/3 販売
#104		230,000 円	30,500 円	30 時間	2/28 製造着手

製造間接費は直接作業時間を配賦基準として各製造指図書に予定配賦している。年間の製造間接費予算額は 13,500,000 円、年間の正常直接作業時間は 15,000 時間である。

＜答案＞

仕掛品

前月繰越	()	製品	()
直接材料費	()	次月繰越	()
直接労務費	()		
製造間接費	()		
	()		()

製品

前月繰越	()	売上	()
製品	()	次月繰越	()
	()		()

<解答>

仕掛品

前月繰越	(715,000)	製品	(3,487,000)
直接材料費	(870,000)	次月繰越	(287,500)
直接労務費	(1,280,500)		
製造間接費	(909,000)		
	(3,774,500)		(3,774,500)

製品

前月繰越	(520,000)	売上原価	(1,957,000)
製品	(3,487,000)	次月繰越	(2,050,000)
	(4,007,000)		(4,007,000)